

報道関係各位

公益財団法人
にいがた産業創造機構**革新的なものづくり体制の構築を推進するため
「次世代デジタルものづくり研究会」キックオフセミナーを開催**

デジタル化の進展、生産技術（3Dプリンタなど）の技術革新を契機に、ものづくりを取り巻く外部環境は大きく変化してきています。

これからは、製品の複雑化、短納期化、低コスト化、顧客ニーズの多様化に応えられるものづくりが、より一層求められます。

NICO（公益財団法人にいがた産業創造機構）では、県内企業が、デジタル技術を駆使し、顧客ニーズへの柔軟な対応と作業の効率化に対応できる革新的なものづくり体制を構築する取組を推進するため、「次世代デジタルものづくり研究会」を発足します。

については、研究会のキックオフセミナーを開催しますので、ぜひ報道等でお取り上げくださるようお願いいたします。

1 キックオフセミナー概要

日時 令和元年10月9日（水）13:10～16:40

会場 燕三条地場産業振興センター メッセピア 4F（三条市須頃1丁目17番地）

参加費 無料

定員 80名（事前申込制）

- 内容
- (1)特別講演1「マス・カスタマイゼーションに向けた「デジタルものづくり改革」
講師：細川卓也 氏（株）三菱総合研究所 経営イノベーション本部
ものづくり経営グループ 主席研究員
 - (2)特別講演2「金属3Dプリンタによるものづくり革新」
講師：京極秀樹 氏（近畿大学次世代基盤技術研究所 3D造形技術研究センター
センター長）
 - (3)情報提供「金属複合加工技術によるマス・カスタマイズものづくり支援について」
講師：阿部淑人 氏（新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター長）
 - (4)「次世代デジタルものづくり研究会」 趣意説明

2 参加申込方法

NICOホームページまたは添付の案内チラシ裏面の参加申込書にてお申し込みください。

3 添付資料 次世代デジタルものづくり研究会 キックオフセミナー案内チラシ

【参考資料】次世代デジタルものづくり研究会の取組について

<この件に関するお問い合わせ先>

（公財）にいがた産業創造機構 産学連携チーム 担当：佐々木・森田

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル9階

TEL：025-246-0068（直通） FAX：025-246-0030 E-mail：challenge@nico.or.jp

【参考資料】次世代デジタルものづくり研究会の取組について

1 次世代デジタルものづくり研究会とは

NICOでは、次世代産業の創出、高付加価値化につながるような案件を創出するため、テーマ別の研究会を設置し、5～10年後の産業創造に向けた県内企業の新たなチャレンジを支援する「次世代産業チャレンジ研究会事業」を令和元年度の新規事業として実施しています。

「次世代デジタルものづくり研究会」は、上記事業の第一弾として、デジタル技術を駆使し、顧客ニーズへの柔軟な対応と作業の効率化に対応できる革新的なものづくり体制の構築を目指すものです。

同研究会では、次世代のものづくりに対応するための「デジタルものづくり」体制構築へのヒントをセミナー、相談会の開催等で提供します。

<研究会における取組内容>

- ・セミナー等の開催による情報提供
- ・相談会（ニーズに応じ、専門家を招聘）の開催
- ・分科会の設置（個別課題に係る意見交換や勉強会、先進地視察等の活動を想定）

2 研究会の会員

研究会の会員は、キックオフセミナーにおいて、研究会の設立趣意や今後の取組について説明し、募集を開始します。その後、NICOホームページにて随時募集します。会費は無料です。

3 研究会の開催スケジュール

研究会の開催スケジュールは以下のとおりです。

なお、研究会の設置期間は、現時点では3年間を予定しています。

令和元年度	令和2年度～令和3年度	令和4年度以降（主な目標）
<ul style="list-style-type: none">・キックオフセミナー（第1回研究会）・第2回研究会セミナー・分科会活動	<ul style="list-style-type: none">・各年度3回程度研究会セミナー（相談会）開催・分科会活動	<ul style="list-style-type: none">・企画・設計・生産までの<u>期間短縮、複数加工の一体化</u>・デジタル技術の活用による<u>超多品種を低コストで生産</u>

4 マス・カスタマイゼーションとは

顧客の個別ニーズに合う製品・サービスを大量生産並みの生産性で実現するという考え方です。設計上や生産技術の工夫により、低コストかつ短期間でなるべく多くのニーズにカスタム対応（多品種への対応）するところがマス・カスタマイゼーションの特徴です。

IoTやAIなどのデジタル技術の進展に伴い、マス・カスタマイゼーションへの取組が世界で加速しはじめています。

次世代 デジタルものづくり 研究会 キックオフセミナー

デジタル化の進展、生産技術(3Dプリンタなど)の技術革新を契機に、ものづくりを取り巻く外部環境は大きく変化してきています。

世界では、多品種をより低コストで生産する「マス・カスタマイゼーション」の動きも広がりを見せ始めています。

これからは、製品の複雑化、短納期化、低コスト化、顧客ニーズの多様化に応えられるものづくりが、より一層求められます。

NICOでは、県内企業がデジタル技術を駆使し、顧客ニーズへの柔軟な対応と作業の効率化に対応できる革新的なものづくり体制を構築する取組を推進するため、「次世代デジタルものづくり研究会」をスタートします。

【特別講演1】

マス・カスタマイゼーションに向けた「デジタルものづくり改革」

現在、AI/IoTといった新しい技術基盤が「デジタルものづくり」の可能性を拓き、産業の在り方をも大きく変えつつあります。例として、欧米で進み始めた新たな「マス・カスタマイゼーションへの取り組み」をご紹介します。この「デジタルものづくり改革」の実現に向けた体制整備のポイント、範囲、開始タイミング等をご説明します。

【特別講演2】

金属3Dプリンタによるものづくり革新

金属3Dプリンタの最近の進歩は目覚ましく、航空宇宙分野やエネルギー・産業機器分野などにおいては必須の加工ツールとなってきた。本講演では、金属積層造形技術の最新動向について、装置、ソフトウェアの開発状況を紹介するとともに、本技術を利用した「ものづくり」における今後の展開について紹介します。

【情報提供】

金属複合加工技術によるマス・カスタマイズものづくり支援について

■日時

令和元年10月9日(水)

13:10~16:40

■会場

燕三条地場産業振興センター
メッセピア4F 大会議室

(三条市須頃1丁目17番地)

■参加費

無料

■定員

80名

(事前申込制)



株式会社三菱総合研究所 経営イノベーション本部
ものづくり経営グループ 主席研究員 細川 卓也 氏



近畿大学次世代基盤技術研究所
3D造形技術研究センター センター長 京極 秀樹 氏

新潟県工業技術総合研究所
研究開発センター長

阿部 淑人 氏

本研究会は、5~10年後の産業創造に向けた県内企業の新たなチャレンジを支援する「次世代産業チャレンジ研究会事業」の第1弾です。

次世代デジタルものづくり研究会キックオフセミナー 参加申込書

以下の必要事項をご記入の上、FAX、電子メール、またはウェブ上からお申し込みください。 ※申込締切 10月7日(月)

NICO 産学連携チーム

FAX: 025-246-0030 E-mail: challenge@nico.or.jp

ウェブ: NICOホームページまたは右記のQRコードから



事業者名:		
連絡先 TEL.	FAX.	Eメールアドレス:
所属・役職名:	氏名:	
所属・役職名:	氏名:	
所属・役職名:	氏名:	

■ 記入された個人情報は、本研究会事業等の案内にのみ利用し、それ以外の目的には使用しません。

■会場

燕三条地場産業振興センター

メッセピア4F 大会議室

(三条市須頃1丁目17番地)

TEL 0256-32-2311(代)

… 燕三条地場産センター周辺案内図 …



■プログラム

令和元年10月9日(水)

13:10~13:15 あいさつ((公財)にいがた産業創造機構)

13:15~14:35 【特別講演1】「マス・カスタマイゼーションに向けた「デジタルものづくり改革」
株式会社三菱総合研究所 主席研究員 細川 卓也 氏

14:50~16:10 【特別講演2】「金属3Dプリンタによるものづくり革新」
近畿大学次世代基盤技術研究所 センター長 京極 秀樹 氏

16:10~16:25 【情報提供】「金属複合加工技術によるマス・カスタマイズものづくり支援について」
新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター長 阿部 淑人 氏

16:25~16:40 「次世代デジタルものづくり研究会」について((公財)にいがた産業創造機構)